

むらやま処理区下水道場

～縦の幹線(いと)は流域(あなた)横の幹線(いと)は公共(わたし)～



山形県は、山形北部最上川流域下水道促進協議会と連携し、県と処理区内市町村が共同で、山形県初の県流域村山処理区版下水道場「むらやま処理区下水道場～縦の幹線(いと)は流域(あなた)横の幹線(いと)は公共(わたし)～」を平成29年9月7日に開催しました。県と処理区内市町村の下水道担当者13名が参加し、情報交換を行いました。

★開催概要★

1) 下水道広報活動の推進について

GKPを中心とした情報発信。GJリンク、マンホールカード、「下水道の日」キャンペーン、親子下水道教室の開催等について説明。

2) 下水道管渠の硫化水素対策について

県流域幹線を脅かす硫化水素の発生のメカニズムとこれまでの発生抑制対策の軌跡を紹介。

3) 意見交換会

新下水道ビジョン加速戦略を紹介しながら、「つくる」「つかう」「みせる」「もうける」をキーワードに実施した。

